

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 471 号	氏名	堺 美由紀
学位審査委員	主 査	渡邊 郁哉	
	副 査	村田 比呂司	
	副 査	林 善彦	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1. 研究目的の評価 本研究は、歯冠修復用セラミックスの接着に及ぼす 11 種類のシランカップリング剤含有プライマーとその加熱処理効果を明らかにすることを目的とされている。これは臨床上の疑問を解くという点でも、またシランカップリングの特性を調べるという点においても意義がある。</p> <p>2. 研究手法に関する評価 実験に採用されている接着試験は基本的かつ最も信頼性の高い接着評価法のひとつであり、ISO 規格に準じている。また、接着試験と併せて行われている破断面観察による接着破壊様式の分類は、得られた接着強さを解釈するために不可欠である。したがって、研究手法は妥当である。</p> <p>3. 解析・考察の評価 組成が一部公表されていない市販プライマーに加えて、組成の明らかな試作プライマーを用いてデータの解析を行っている。接着強さの分析に用いられた統計処理も妥当である。さらに、過去の文献を適宜引用しつつ、得られたデータから接着機構を明確に考察している。そして、シランカップリング剤は加熱処理すべきものと、加熱処理の必要がないものが存在することが明らかにされている。適切なプライマーを用いれば、長時間の加熱処理を行わずに、セラミックス製歯冠修復の予後が改善できることも示唆されていることから、今後の臨床への展開が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は歯科補綴学的研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（歯学）の学位に値するものと判断した。</p>			